

「薄暮」の時間帯は要注意！！

夏もようやく終わり、過ごしやすくなりました。

これから冬にかけて日が短くなり、ドライバーの皆さんは薄暮～夜間時間帯に、より注意が必要となります。

■図1 は、2021年の月別事故死者数です。
10月～12月に、死者数の割合が他の月に比べ、増えているのがわかります。

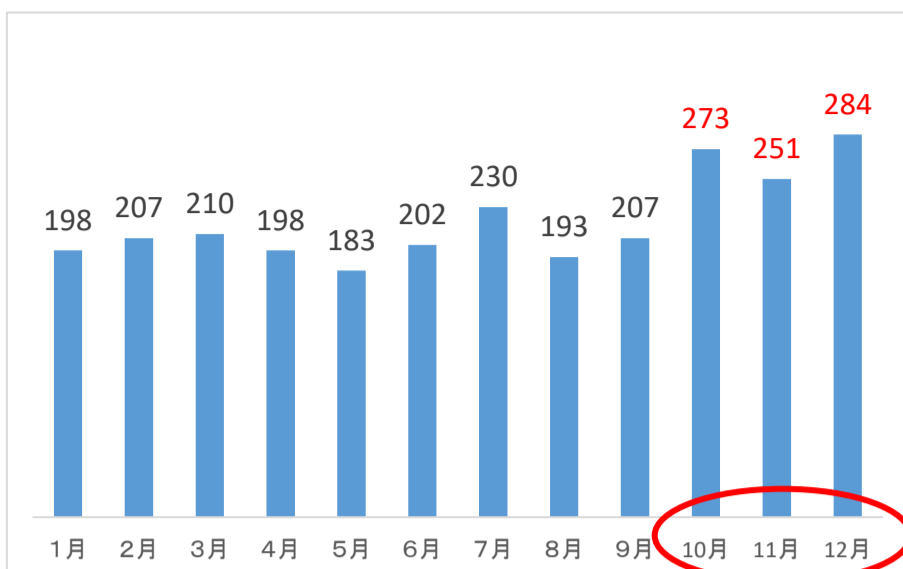


図1 月別交通事故死者数(2021)

■図2 は、時間帯別の死者数です。
17時～19時台の数が増えています。

☆薄暮時は、日没前後の明るさの変化もあり、お互いの発見が遅れてしまう可能性が上がります。

☆夜間はさらに視認性が悪くなり、危険の発見が遅れます。
速度に対する感覚も鈍り、速くなりがちです。

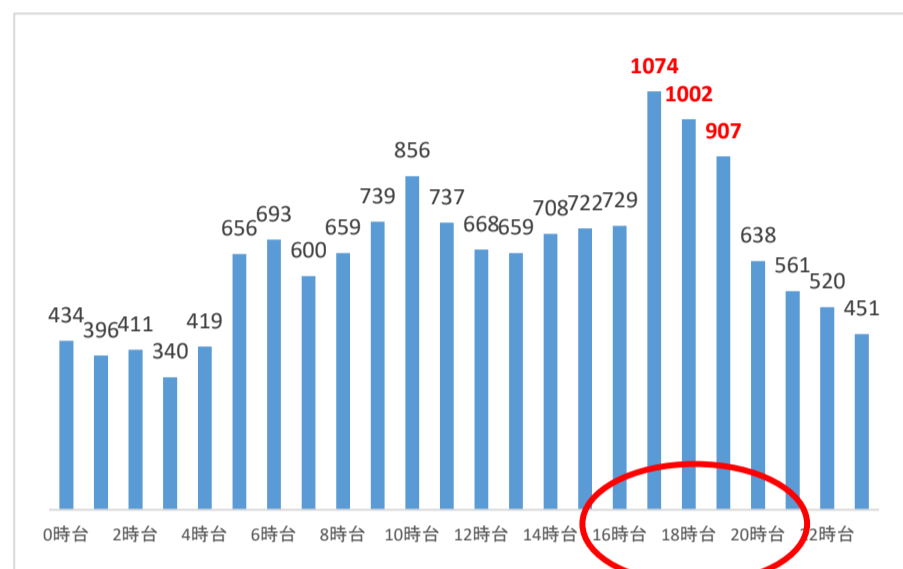


図2 時間帯別死者数(2017～2021)

さらに・・・

図3、4 は、当事者別の死亡事故の割合を示しており、
昼間と薄暮時での比較が出来ます。

薄暮時で、自動車×歩行者の割合が昼間に比べて倍以上に増えていますね。

昼

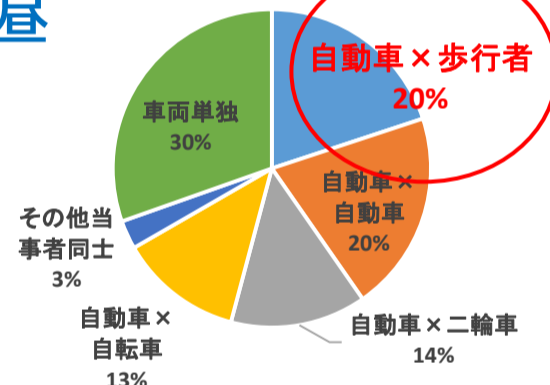


図3 当事者別死亡事故割合 (2017～2021) 昼間

薄暮時

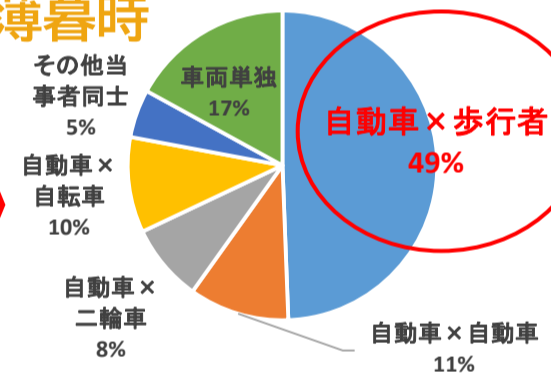


図4 当事者別死亡事故割合 (2017～2021) 薄暮時

薄暮時の自動車×歩行者の死亡事故を“類型別”で見ると、図5のように横断中がかなりの割合を占めています。

さらにその横断の場所は、横断歩道やその付近以外が65%を占めています(図6)。

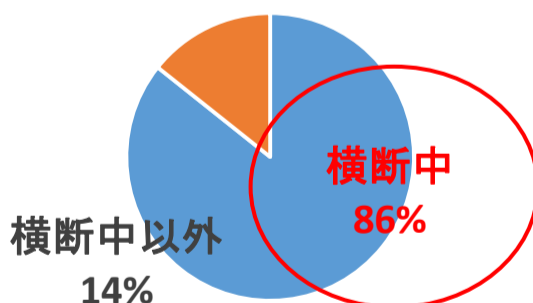


図5 薄暮時間帯における自動車×歩行者の類型別死者割合 (2017～2021)

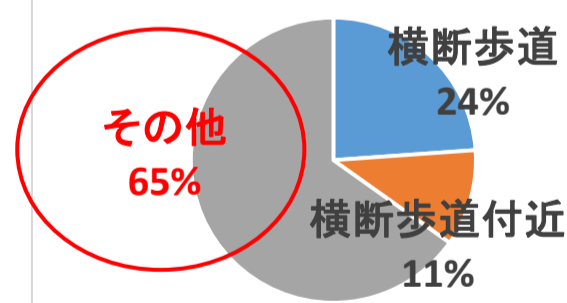


図6 薄暮時間帯における横断中の死亡事故発生場所 (2017～2021) ※統計数値は警察庁HPより引用

Point!

○早めのライト点灯を心掛ける

安心運転



○左右からの横断者に常に気を配ること
→横断歩道以外での事故が多いことを思い出そう!

○速度メーターをこまめにチェックする

